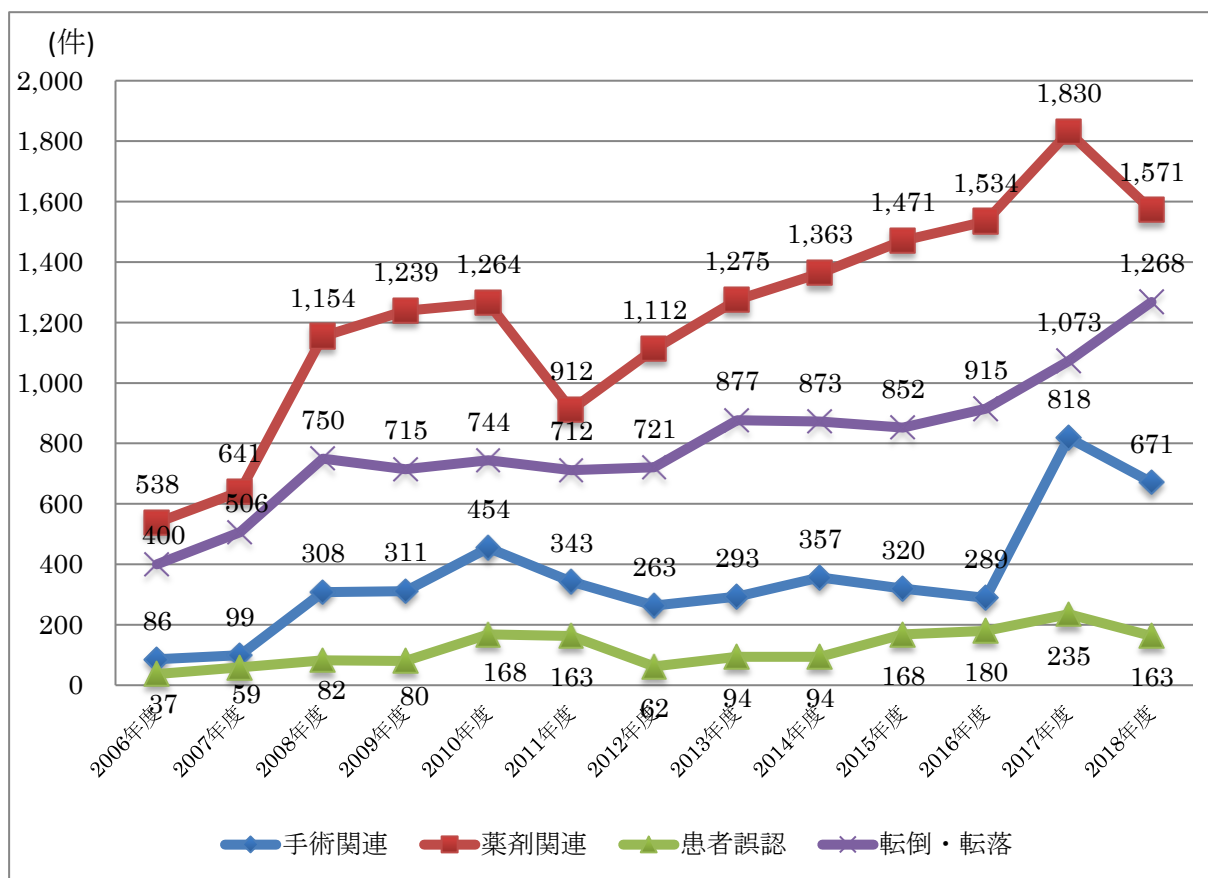


15. 安全管理報告における種類別の報告件数



各年度別における事故の種類別件数を示している。毎年薬剤に関連した事故が最も多く、次いで転倒・転落である。また、2017年度より手術関連の報告が一気に増えているが、病棟から手術室への引き継ぎに関する報告を新たに求めたためであり、手術に関する患者への有害事象が増えてはいない。患者誤認は、薬剤関連、検査関連の場面で患者誤認が発生しており、報告は徐々に増えているが患者への影響度は低い。しかし重大な事故につながりかねないミスである。患者誤認が発生する場面を特定し、統一した業務手順フローを職員に示し改善に取り組んでいる。また、患者自身にフルネームや生年月日を名乗っていただく確認方法が浸透しつつある。そして、薬剤エラーを防止するために新たな確認方法に取り組んでいく。

データ提供 医療の質・安全対策部 安全管理室